

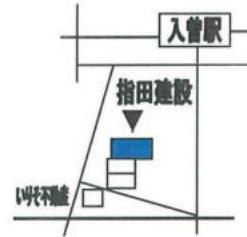
# 木の家、にっこり通信

2007年 9月 発行 通算27号 (H19)

〒350-1316 埼玉県狭山市南入曽561

## 指田建設

ホームページ <http://www.fp-sashida.net>  
 メール kazuri@fp-sashida.net  
 Tel 04-2959-3084 Fax 04-2957-9492



### ご紹介します

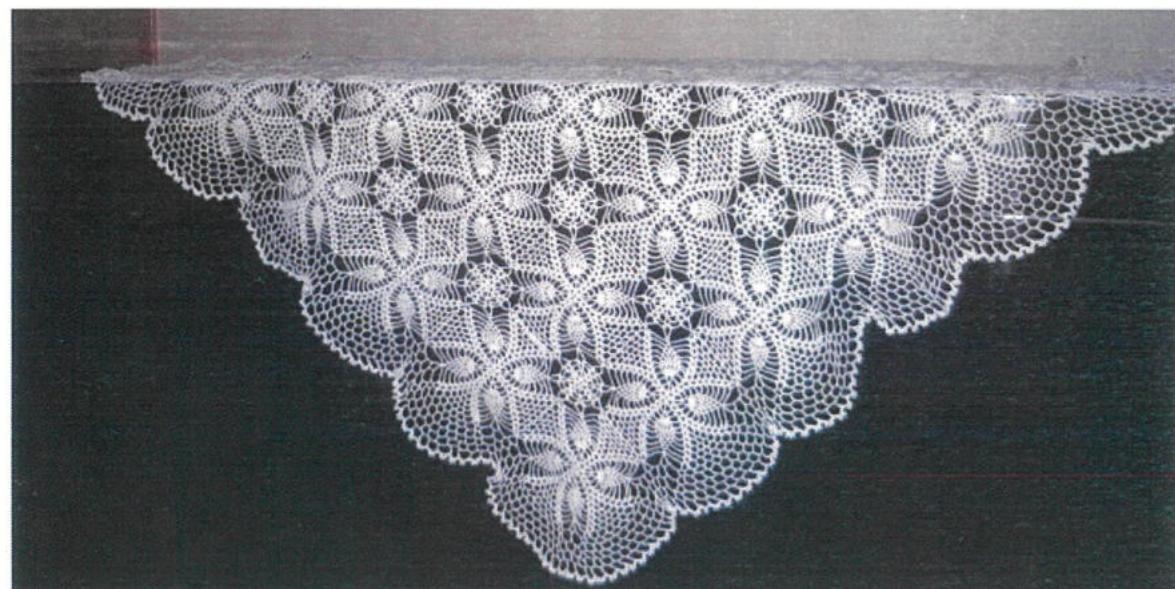
#### ユリ子姉さんのレース編み



今まで父、義兄、義姉を見送り、自分の時間をゆっくりもてなかつた、ユリ子姉さんは、自由になった時間をレース編みにあてています。

その勢いは、本に載っている作品を次々仕上げ、さらに、裏表紙やレース糸の入っていた容器に、印刷してある写真を見て、編んでしまう程です。最近は一息ついて、オリジナルの作品を作つてみようかと考えています。

目下の悩みは、作品を飾る素敵な部屋が無いことだそうです。(笑)



#### 今までの家づくりとこれから求められる家づくり

すものでは、今とたすなでも意響供族。コ折遊供景のを『良様お逆す高も思集私にが齡見い落の事高事父化守ま的住が齡も親地とらすなん残化仕世域少れ所である・事代で子て私でい』少との仕化いもするコ子平『事でまこの所ミニ化行顔をあすのでは、ユ地し色しり。地ニ域た』てましに生当テで義へいすか生活初イす務健る。しまのかのがか康世若れまら原と?代いことあ型今思元と世の父まつがまい氣し代地親りたあでま?てもも世と停るのす。はいご代し車様をて多のて場に一ま気今は分人はと感古たにましに達小呼じく止でいもかさばまでこめと所れらいれ

すなでも意響供族。コ折遊供景のを『良様おはも達で今ツん達の話成家』係が願あはす。をがでは様を長性い親り。我落定いに持さをを他しを全今母がと番た一ちせ持築にて通体はは家さでも外父出るち、いりいで一煮はれしので親してサる越肉物、たたで遊・まとそい一位し野系が母事。すべ母すいこまクでて菜大・も時!親がうですルス孫系での私あにあは重暮等。をす得・りはのの仕私要ら今を私教のが意妻まよ頃一事のなす娘通達育家庭・しそは言に小役私たじ夫す庭ど食そたのでいさ目たち地婦るでち事しは城はへすらのて、活ドか内三学動當ナもと容人業を然ルう言とのが行事?一うい娘中い業つとうの心が事母母と六で様本の人の人々業親得影子家



『家を求める』と言ふ事  
(地域の中でのこと)

あ深ぬこ りいかの まおる裏 し空みま たではち の	あ澄うと りんつお まだくく しおし た空くと が	あ青ぬこ りいかの まおる裏 し空みま たがにち の	ぬかるみ みすゞ
---	--	---	-------------

#### ♪ 編集後記 ♪

猛暑がやっと過ぎ、涼しくなった日には、深呼吸をしたいような、すがすがしさを感じました。

といえば、最近呼吸が浅くて速く、上手な呼吸ができない人が、若い人にもみられるそうです。体がだるい、ぼーっとするとか冷え性の原因になっていることも。

深い呼吸をする事は、胸を開き姿勢が良くなり、体中に酸素を取り込みますから、健康につながりますね。

## お客様の声 “リフォームを終えてアンケートに答える” E様より

築40数年を越える我が家であるが、1978年12月に1階部分の改築と2階部分の増築及び外壁サイディング張り替え改造。1992年8月に玄関、風呂、トイレ等水回りと部屋の一部改造を行った。今回、建設当時の姿を残していた1F、2間の改裝を92年に続き指田建設さんにお願いし、4月15日着工で5月26日に全ての工事を予定通り完了した。(予定、6/11)従って、これまで3回の大きな改裝で我が家全ての部分を日々の生活ニーズに合わせ手を加えた事になる。今回の改裝は我が家でも急な発想で始まった話であり、何れ、改裝時期が来るので有れば早く実施し使った方が良いとの事で、先ずは大工さんに相談し意向を伝えた。叩き台の図面を短期間に書いて頂き、数回の意見交換と手直しを行い着工の段取り日程が整った。今回の改裝を思い切って実施し感じた点を簡単に纏めて見た。

- 1) 2重ガラスサッシの採用 ➡ 防犯、断熱等を考慮してペアーガラスサッシを採用した。床、天井、壁部に断熱材を採用したが、特に床の構造にも配慮して頂いた事で「騒音」が予想以上に遮断された事に大変満足している。冬場の保温性に期待。
- 2) サッシのサイズ ➡ 表通りの2面サッシ丈を2mサイズの1枚仕様にした事で採光性が非常に良く大変満足している。
- 3) シャッター雨戸の採用 ➡ 2面にシャッター式の雨戸を採用したが、毎日の開閉が非常に楽であり、更に中間で自由に止める事が出来風、雨、遮光の対応が容易に出来予想外の効果である。  
(高齢者の暮らしの中で負担軽減の1つか?)
- 4) 日本間の改裝に遊び心を ➡ 縁側付の6帖間の障子を廃止して8帖間に改裝した事で“ゆとり”を感じることが出来た事。  
更に、後のメンテや日常の管理を考えて、8帖では有るが、畳は4枚のユニークなデザインを採用し、楽しくなる部屋になった事。  
全体に壁紙の採用で掃除や管理がし易くなった事。
- 5) 収納への配慮 ➡ 改装目的にあわせ、収納部を考えられる範囲で配慮した事で、使い勝手が大変良く成了った。更に、小さい事ではあるが“押入の一部に長尺物を収納できる様”改裝した。そこに掃除機等収納しているが、日常の作業性が大変良い副次的効果があった。
- 6) 耐震改修工事 ➡ 今回は壁、床、天井等全て剥がしたので、可能な範囲内で耐震改修をお願いした。内容的には大工さんに一任で有ったが日頃気になっていた事であり一寸安心した部分もある。
- 7) 室内の色調について ➡ 棚や、回り淵、はべき、扉の枠等塗装部分が若干あるが、色の選定には悩んだ。最終的には工務店さんの助言で決めたが我が家には無かった色使いが成功した。

・予想外や使い勝手の問題等、今現在はなく大変満足し感謝している所です！お世話になりました。

## 介護保険を上手に使いましょう

介護保険は入院するような症状の重い方だけのものではありません。普段の生活で、買い物に出るのが不安になったとか、家のお風呂に入るのが大変になったという場合も、対象になります。年配の方で、何か困った事ができたら、市役所の福祉部(課)に相談することをお勧めします。

介護保険のサービスを利用するには、まず第1に『要介護認定』を受ける必要があります。認定を受けると、その介護度により、在宅サービス・施設サービス・福祉用具購入・住宅改修等のサービスを受けられます。

### 《要介護認定までの流れ》

- ① 市役所の高齢介護課(狭山市の場合)に申請します。
- ② 訪問調査と1次判定  
市の調査員や介護支援専門員が家庭や施設を訪問して、心身の状態などについて調査します。その結果、どの程度の介護が必要かを、全国一律の基準で判定します。
- ③ 2次判定  
訪問調査による1次判定結果と、調査員の特記事項、主治医の意見書の内容から、介護認定審査会で審査し、2次判定を行います。
- ④ 通知  
非該当(自立)・要支援1,2・要介護1~5の何れかの結果を通知。

### 《サービスの種類》

#### 在宅サービス

- 訪問介護(ホームヘルプサービス)
- 訪問看護
- 訪問入浴介護
- 訪問リハビリ
- 通所介護(デイサービス)
- 通所リハビリ(デイケア)
- 短期入所生活介護(ショートステイ)
- 短期入所療養介護(〃)
- 福祉用具貸与

#### 施設サービス

- 介護老人福祉施設
- 介護老人保健施設
- 介護療養型医療施設
- 居宅療養管理指導
- 特定施設入所者生活介護
- 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)
- 福祉用具購入(10万円を限度に9割を支給)
- 住宅改修(20万円を限度に9割を支給)

### 《利用者の負担額》

介護度によって決ります。  
例えば、要支援の方がデイサービスに1日通った場合、1割の負担で532円です。  
訪問入浴では、1,273円です。